

特定事業主行動計画策定のためのアンケート調査

特定事業主行動計画策定・推進委員会

職員の皆様へ

豊後大野市次世代育成支援特定事業主行動計画策定・推進委員会では、次世代育成支援対策推進法に基づく特定事業主行動計画の策定を検討するにあたって、職員の方々の仕事と子育ての両立等に対する意識及び実態を調査することとしました。

御多忙中誠に恐縮ではございますが、本アンケートに御理解を賜り、御協力いただきますよう、宜しくお願いします。

回答者ご自身のことについてお伺いいたします。(全ての職員にお聞きします)

問1 性別はどちらですか

- 1 男性 2 女性

新問2 年齢はおいくつですか

- 1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代以上

新問3 子育て経験はありますか。

- 1 ある 2 ない

新問4 あなたの勤務地はどちらですか。

- 1 本庁 2 支所 3 本庁・支所を除く事務所

変問5 配偶者の就労状況について、当てはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 公務職場で正規職員として雇用 2 民間企業で正規職員として雇用
3 公務職場で非正規等職員として雇用 4 民間企業で非正規等職員として雇用
5 無職 6 自営業（農業含む） 7 配偶者なし
8 その他（ ）

問6 現在、あなたは子どもを養育していますか。

- 1 養育している 2 養育していない

新問7 問6で「養育している」と回答した方にお聞きします。

- (1) 子どもの人数は何人ですか。

- 1 子どもの世話をするのは親として当然だから
- 2 子どもの世話をすることに興味があったから
- 3 子どもの世話をすることが自分にとってプラスになるから
- 4 配偶者が希望したから
- 5 配偶者が病弱だから
- 6 その他 ()

問12 問6で「1 取得した」と答えた方にお伺いします。

育児休業を取得する際に障害となった事項として、当てはまるもの全ての番号をお答え下さい。

- 1 業務の遂行に支障がないように措置すること
- 2 昇給に差がつくこと
- 3 周囲に前例がなく職場の理解が得にくかったこと
- 4 経済的に厳しくなること
- 5 その他 ()

問13 問6で「1 取得した」と答えた方にお伺いします。

育児休業を取得した感想として、当てはまるもの全ての番号をお答え下さい。

- 1 子育ての大変さと喜びを実感した
- 2 今後もできる限り育児を分担したい
- 3 子育てから得られたものは少なかった
- 4 同僚にも育児休業をすることを勧めたい
- 5 育児休業は今回限りとしたい
- 6 その他 ()

問14 問6で「2 取得しなかった」と回答した方にお伺いします。

なぜ育児休業を取得しなかったのですか。当てはまるもの全ての番号をお答え下さい。

- 1 仕事にやりがいを感じていたため
- 2 職場に迷惑をかけるため
- 3 業務が繁忙であったため
- 4 出世にひびくと思ったため
- 5 復職後の職場や仕事の変化に対応できなくなると思ったため
- 6 家計が苦しくなるため
- 7 自分以外に育児をする人がいたため
- 8 職場が育児休業を取得しにくい雰囲気であったため
- 9 配偶者や家族からの反対があったため
- 10 その他 ()

子育て経験のある女性職員にお聞きします。(→それ以外の方は、問17へ)

新問 15 各種特別休暇・制度を利用しましたか。

- | | | |
|---------------|-------|----------|
| 1 健康診断等 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 2 妊娠障害休暇 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 3 育児時間 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 4 危険業務就業制限 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 5 産前産後休暇 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 6 深夜・時間外勤務等制限 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 7 育児休業制度 | ・利用した | ・利用しなかった |
| 8 子の看護休暇 | ・利用した | ・利用しなかった |

新問 16 問 15 でお聞きした諸制度を、利用しなかった方にお聞きします。

諸制度を利用しなかった理由について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

	取得する 必要が なかった	職場に 迷惑を かける から	業務が 多忙で あった から	行使し にくい 職場環 境だっ たから	手続 き方法 が分か らなかつ た	当時 制度が なかつ たから	その他
1. 健康診断等	A	B	C	D	E	F	G ()
2. 妊娠障害休暇	A	B	C	D	E	F	G ()
3. 育児時間	A	B	C	D	E	F	G ()
4. 危険業務就業制限	A	B	C	D	E	F	G ()
5. 産前産後休暇	A	B	C	D	E	F	G ()
6. 深夜・時間外勤務の制限	A	B	C	D	E	F	G ()
7. 育児休業制度	A	B	C	D	E	F	G ()
8. 子の看護休暇	A	B	C	D	E	F	G ()

新問 17 育児休業の取得期間はいかがでしたか。

- 1 希望する期間取得できた
- 2 取得したが希望する期間ではなかった
- 3 取得しなかった
- 4 制度がなかった

新問 18 問 17 で「2 取得したが希望する期間ではなかった」「3 取得しなかった」を選んだ方にお聞きします。

2 または 3 を選んだ理由について、当てはまるもの全てに○をつけてください

- 1 父母等自分以外に保育者がいたから
- 2 保育園等に通園させたから
- 3 職場に迷惑をかけるから
- 4 職場復帰後、仕事についていけるか等不安があったから
- 5 家計が苦しくなるから
- 6 職場が取得しにくい雰囲気であったから
- 7 育児休業を取得することに抵抗を感じたから
- 8 制度の詳細を知らず、取得できるか分からなかったから
- 9 代替職員の確保ができなかったから
- 10 その他 ()

男性の子育て休暇の取得について

子育て経験のある男性職員にお聞きします。(→それ以外の方は、問 24 へ)

新問 19 子どもの出生時、出産（補助）休暇を取得しましたか。

- 1 付与された日数全てを取得した
- 2 " 一部を取得した
- 3 取得しなかった
- 4 制度がなかった

新問 20 問 19 で「2：一部を取得した」「3：取得しなかった」と答えた方にお聞きします。出産補助休暇を取得できなかった理由はなんですか。全てに○をつけてください。

- 1 取得する必要がなかったから
- 2 職場に迷惑をかけるから
- 3 業務が多忙であったから
- 4 職場が行使しにくい雰囲気であったから
- 5 制度をよく知らず、取得できるか分からなかったから
- 6 年休で取得した
- 7 その他 ()

新問 21 これまで、「子どもの看護休暇」を取得したことがありますか。

- 1 取得したことがある
- 2 取得したことがない
- 3 制度がなかった

新問 22 問 21 で「2：取得したことがない」とお答えした方にお聞きします。

子どもの看護休暇を取得したことがない理由はなんですか。当てはまるもの、全てに○をつけてください。

- 1 取得する必要がなかったから
- 2 職場に迷惑をかけるから
- 3 職場が行使しにくい雰囲気であったから
- 4 制度をよく知らず、取得できるか分からなかったから
- 5 年休で取得した
- 6 その他 ()

新問 23 本市では男性職員の育児休業取得者はこれまで0人ですが、育児休業を取得しない（できない）理由について、当てはまると思うもの全てに○をつけてください。

- 1 自分以外に育児をする者がいたから
- 2 職場に迷惑をかけるから
- 3 復帰後の職場や仕事の変化に対応できなくなると思ったから
- 4 家計が苦しくなるから
- 5 職場が取得しにくい雰囲気であったから
- 6 男性が取得することに抵抗を感じたから
- 7 当時制度がなかったから
- 8 その他 ()

休暇等の取得についてお伺いします。 (全ての職員にお聞きします。)

問 24 あなたが年次有給休暇を取得する方針として、当てはまるもの1つの番号をお答えください。

- 1 なるべくたくさん休む
- 2 数日の余裕はみて、たくさん休む
- 3 周りの人が休む程度に休む
- 4 必要な時に休む
- 5 基本的には休まない
- 6 休めない
- 7 その他 ()

問 25 年次有給休暇を取得することにためらいを感じますか。

- 1 ためらいを感じる → 問26に進んでください
- 2 ためらいを感じない → 問27に進んでください

問 26 問25で「1 ためらいを感じる」と回答した方にお聞きします。

ためらいを感じる理由として、当てはまるもの全ての番号をお答え下さい。

- 1 昇格や査定に悪い影響がある

- 2 みんなに迷惑がかかると感じる
- 3 後で多忙になる
- 4 上司がいい顔をしない
- 5 職場の雰囲気取得しづらい
- 6 その他 ()

問 27 問 25 で「2 ためらいを感じない」と回答した方にお聞きします。
ためらいを感じない理由として、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 当然の権利である
- 2 仕事のできる人ほど効率的に休む
- 3 休んでも後で仕事に影響を生じない
- 4 休んでも周りに迷惑をかけない
- 5 上司や人事担当部局から休むようにいわれる
- 6 職場の雰囲気年次有給休暇を取得しやすい
- 7 その他 ()

新問 28 特別休暇等（年次有給休暇を除く）休暇取得することにためらいを感じますか。

- 1 ためらいを感じる → 問 29 に進んでください
- 2 ためらいを感じない → 問 29 に進んでください

新問 29 問 28 で「1 ためらいを感じる」と回答した方にお聞きします。
ためらいを感じる理由として、当てはまるもの全ての番号をお答え下さい。

- 1 昇格や査定に悪い影響がある
- 2 みんなに迷惑がかかると感じる
- 3 後で多忙になる
- 4 上司がいい顔をしない
- 5 職場の雰囲気取得しづらい
- 6 その他 ()

新問 30 問 28 で「2 ためらいを感じない」と回答した方にお聞きします。
ためらいを感じない理由として、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 当然の権利である

- 2 仕事のできる人ほど効率的に休む
- 3 休んでも後で仕事に影響を生じない
- 4 休んでも周りに迷惑をかけない
- 5 上司や人事担当部局から休むようにいわれる
- 6 職場の雰囲気等で特別休暇等休暇を取得しやすい
- 7 その他 ()

問 31 休暇の取得を促進するために取り組むことが必要と思われる事項として、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 業務遂行体制の工夫・見直し
- 2 職場の意識改革
- 3 年次有給休暇の計画表の作成・実施
- 4 職場の業務予定の職員への早期周知
- 5 ゴールデンウィーク期間、夏季等における連続休暇の取得促進
- 6 職員やその家族の記念日における休暇や学校休暇への参加等のための休暇の取得促進
- 7 その他 ()

超過勤務についてお伺いします。 (全ての職員にお聞きします。)

問 32 あなたの超過勤務についての考え方として、当てはまるもの1つの番号をお答えください。

- 1 できるだけ超過勤務をしない
- 2 仕事の状況に応じて超過勤務をする
- 3 周りの人程度に超過勤務をする
- 4 超過勤務を減らすことは考えていない
- 5 その他 ()

問 33 超過勤務を減らすために効果的と思われる方法について、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 超過勤務を減らす、職場全体の雰囲気づくり

- 2 事務の簡素化、合理化
- 3 終了日（時間）を決める等のスケジュール管理（目標設定）
- 4 課・係を超えた協力体制の確立
- 5 ノー残業デー等の徹底
- 6 個々の職員の心がけ
- 7 上司が指示を的確にする
- 8 上司が率先して帰る
- 9 その他（ ）

あなたの仕事と生活の調和についてお伺いします。（全ての職員にお聞きします。）

問 34 現在、仕事と生活のどちらを優先していますか。当てはまるもの1つの番号をお答えください。

- 1 仕事
- 2 どちらかといえば仕事
- 3 同じくらい
- 4 どちらかといえば生活
- 5 生活

問 35 今後、仕事と生活のどちらを優先させたいと考えていますか。当てはまるもの1つの番号をお答え下さい。

- 1 仕事
- 2 どちらかといえば仕事
- 3 同じくらい
- 4 どちらかといえば生活
- 5 生活

問 36 現在、仕事と生活の調和がとれていると感じますか。

- 1 感じている
- 2 感じていない

問 37 問 36 で「感じていない」と回答した方にお伺いします。

仕事と生活の調和がとれていないと感じる理由について、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 趣味の時間が取れないから
- 2 家族とともに過ごす時間が少ないから
- 3 家にいても仕事のことが気にかかるから
- 4 育児のための時間が取れないから
- 5 介護のための時間が取れないから
- 6 その他 ()

問 38 問 36 で「感じていない」と回答した方にお伺いします。

仕事と生活の調和の支障になっている点について、当てはまるもの全ての番号をお答えください。

- 1 休暇が取りにくいこと
- 2 労働時間が長いこと
- 3 業務量が多いこと
- 4 責任の重い仕事を任されていること
- 5 通勤時間が長いこと
- 6 個々の職員の心がけ
- 7 上司が指示を的確にする
- 8 その他 ()

子育てに関する意識について (全ての職員にお聞きします。)

新問 39 子育てに関する男性・女性の役割についてどのようにお考えですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 男女とも平等に子育てをするのがよい
- 2 子育ては主に女性が行い、男性は手伝う程度でよい
- 3 家庭内の事情に応じて役割分担をするのが良い
- 4 男性は子育てをしなくてもよい
- 5 わからない
- 6 その他

新問 40 豊後大野市役所が事業所として次世代育成支援対策として効果的と思われるもの全てに○をつけてください。

- 1 子育て中の職員に対する異動の配慮

- 2 職場優先の環境や固定的な性別役割分担意識の是正の取組
- 3 子どもを連れた人が安心して来庁できるための乳幼児トイレやベビーベッド設置等
- 4 職員の子育てに関する地域貢献活動の支援
- 5 「子ども参観日」等、家族参加型のレクリエーション活動の実施
- 6 家庭教育に関する学習機会の提供
- 7 その他（ ）

新問 41 豊後大野市職員の子育て支援の充実を図るためにご意見がありましたらご記入ください。

問 42 豊後大野市職員の「仕事と生活の調和」実現のためにご意見がありましたらご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。